

凍結対策

冬期は栃木県でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損することがあります。凍結によるこのような破損を予防するために、下記のような対策をお取りください。

※凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

対策方法

対策

1

給湯器の凍結予防ヒーターによる方法

給湯器には外気温が下がると自動的に内部を保温するヒーターが組み込まれているものがあります。

操作方法

電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
抜けていると作動しませんのでご注意ください。

対策

2

お湯の蛇口から水を流す方法

給湯器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブなどの凍結予防にもなります。

操作方法

- ① 給湯器リモコンの運転スイッチを「切」にします
- ② 浴室のお湯の蛇口から少量の水を流します

対策

3

浴槽の残り湯を抜かない方法

外気温が下がると自動的にポンプが作動して凍結を予防します。

※1穴仕様の追いだき付給湯器の場合に有効

操作方法

- ① 追いだき用の循環口より上に残り湯または水があることを確認してください。
- ② 給湯器リモコンの運転スイッチは「切」の状態でも作動します。

北日本ガス
おすすめの
対策

給水・給湯配管及びバルブの電気ヒーター線取付け

給湯器本体に接続されている配管に直に電気ヒーター線を取り付けて、凍結を予防します！
ご希望の方は、北日本ガスまでご相談ください。

北日本ガス(株)

小山本社：栃木県小山市花垣町2-11-22

鹿沼事業所：栃木県鹿沼市茂呂2030

栃木営業所：栃木県栃木市岩舟町豊岡510-1

結城営業所：茨城県結城市新福寺3-14-12

お問い合わせ・お申し込みはこちらまで

 0120-226-452 〈電話受付〉
月曜～金曜9:00～17:00

～凍結してしまったら～



すぐにお湯を使いたい場合の応急処置

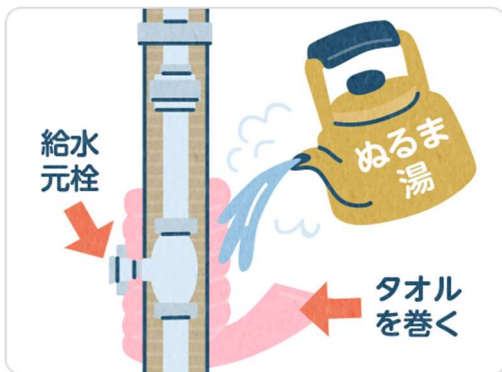
【給水元栓が回るのに水が出ない】

給水元栓以外が凍結している可能性があります。元栓を閉めて自然に解凍するまでお待ちください。気温が上がって、しばらくしても水が出ない場合は北日本ガスまでご連絡ください。

(※外気温が上がらない日や、給湯器の設置場所が日陰の場合は日中になっても解凍しない場合があります。)

【給水元栓が凍結して回らない】

- ① タオルを給水元栓のまわりに巻く。
- ② **人肌程度 (30～40℃) のぬるま湯**を、元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。
- ③ 元栓が回る (水が流れる音がする) になったら、家の中の給湯栓を閉める。
- ④ タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。



※(株)ノーリツ HP より参照



動画での説明はこちらから↑

【注意事項】

- 熱湯をかけると配管が破損するおそれがあります。
- 機器の電気コード・プラグ、コンセントにお湯がかからないように注意してください。
- ガス栓と間違えないように注意してください。
- 保温材や配管に水がついて残ると、それが原因で再び凍結する恐れがあります。(必ず拭き取る)
- 動画はノーリツ製給湯器での案内ですが、他メーカーの給湯器でも同様の手順になります。